

夕べになっても光がある

～ 預言者ゼカリヤからのメッセージ ～

☆

ひがしむき 光のページェント & チャペルコンサート

☆

救い主イエス・キリストの降誕より数百年前、古代イスラエルにゼカリヤという預言者がいました。彼の言葉を中心にまとめられた旧約聖書『ゼカリヤ書』から毎日ひとつの言葉を黙想し、クリスマスを迎える心の準備をしましょう。わたしたちの心にあたたかな光がとまりますように。

日本聖公会 奈良基督教会

司祭 ヨハネ 井田 泉

2012年12月9日（日）降臨節第2主日 ゼカリヤ書1:13

わたしに語りかけた御使いに、主は優しい言葉、慰めの言葉をもって答えられた。

御使い（天使）は、神さまからのメッセージを人に伝えるだけではなく、人の抱える困難を引き受けてそれを神さまに訴えかけてくれます。主（＝神さま）はそれを大切に聞かれます。

（祈り）

主よ、わたしたちにも優しい言葉、慰めの言葉をもって教えてください。アーメン

12月10日（月）

ゼカリヤ書2:12

万軍の主がこう言われる。「あなたたちに触れる者は、わたしの目の瞳に触れる者だ。」

目は大切なもの。神さまはわたしたちのことをご自分の瞳と言われます。わたしたちが傷つけられるようなことがあれば、神さまご自身が傷つかれるのです。

(祈り)

神さま、あなたがわたしのことを大切に思ってくださいるように、わたしも自分のことを大切に思うことができますように。アーメン

12月11日（火）

ゼカリヤ書3:10

「その日には」、と万軍の主は言われる。「あなたたちは互いに呼びかけて、ぶどうといちじくの木陰に招き合う。」

人と人とは争い、国と国は戦っています。弱いものは虐げられてうめいています。けれども必ず将来、人と人とは信頼をもって呼びかけ合い、招き合う時が来ると、神さまは言われるのです。

(祈り)

主よ、わたしたちにも、木陰で共に憩うことのできる平和をお与えください。アーメン

12月12日（水）

ゼカリヤ書4:6

「武力によらず、権力によらず、ただわが霊によって」と万軍の主は言われる。

武力と権力によって人を脅し、服従させ、あるいは他国を脅かす歴史が続いて来ました。しかしそれによってはほんとうの平和は来ず、正義も実現しないのです。神さまの霊（生きて働く愛の命）が必要です。

（祈り）

主よ、あなたの霊をわたしたちに注ぎ、わたしたちを生かしてください。飼い葉桶の中に眠る幼子に、救いを見出すことができますように。アーメン

12月13日（木）

ゼカリヤ書5:5

わたしに語りかけた御使いが現れ、わたしに言った。「目を留めて、そこに出て来るものが何であるか、よく見るがよい。」

「わたしに語りかけた御使い」がゼカリヤ書には何度も登場します。ひょっとしたらそれは神さまご自身なのかもしれません。今、何が生じようとしているか、何が起ころうとしているか、現実をまっすぐに見つめるようにと呼びかけられています。

（祈り）

神さま、わたしたちの心から恐れを取り除いてください。まっすぐに現実を見つめ、正しい判断をすることができますように。アーメン

12月14日（金）

ゼカリヤ書6:12

「見よ、これが『若枝』という名の人である。その足もとから若枝が萌えいでる。彼は主の神殿を建て直す。」

ゼカリヤは数百年後に来られる救い主を見つめていました。ベツレヘムに生まれ、ナザレで成長されたその方は、みずからわたしたちのための神殿になってくださいます。この方をとおしてわたしたちは神の声を聞き、この方をとおしてわたしたちの祈りは神に届くのです。

(祈り)

主イエスさま、わたしたちの祈りを聞き、わたしたちを祝福してください。アーメン

12月15日（土）

ゼカリヤ書7:9

万軍の主はこう言われる。「正義と真理に基づいて裁き、互いにいたわり合い、憐れみ深くありなさい。」

目の前の損得、成功不成功は一時的です。人の救いと社会の救いは、正義と真理を後回しにしては決して実現しません。それを大切にしながら、お互いの中で憐れみ深くありたいと願います。

(祈り)

主よ、わたしたちが正義と真理を求めるとき、愛と憐れみを忘れないようにしてください。また愛と憐れみを求めるとき、正義と平和を忘れないようにしてください。アーメン

2012年12月16日（日）降臨節第3主日 ゼカリヤ書8:12

平和の種が蒔かれ、ぶどうの木は実を結び、大地は収穫をもたらし、天は露をください。

神さまがわたしたちのうちに平和の種を蒔かれます。そしてそれを成長させようとしておられます。それが実ることが神さまの喜びです。

(祈り)

天の神さま、あなたがわたしたちのうちに平和の種を蒔いておられることを、わたしたちにはっきりと教えてください。その実りをわたしたちもあなたと共に喜ぶことができますように。アーメン

12月17日（月） ゼカリヤ書9:16

彼らの神なる主は、その日、彼らを救い、その民を羊のように養われる。彼らは王冠の宝石のように、主の土地の上で高貴な光を放つ。

神さまはわたしたちを守り、養い、導かれる羊飼いです。わたしたちは神に愛されて、自らも愛の光を放つようになるのです。

(祈り)

主よ、あなたがわたしたちの羊飼いとなってわたしたちを守り、養い、導いてください。危ういわたしたちを、あなたの愛の光に包んでください。そしてあなたの光を反射する者としてください。アーメン

12月18日（火）

ゼカリヤ書10:6

わたしは彼らを憐れむゆえに連れ戻す。わたしは彼らの神なる主であり、彼らの祈りに答えるからだ。

たとえわたしたちが過ちを犯し、神さまから見捨てられたように思えても、それで終わりではありません。神さまはわたしたちを憐れみ、ご自身のもとに連れ戻すと言われます。

(祈り)

主よ、わたしたちの過ちをゆるし、わたしたちをあなたのもとに引き寄せてください。アーメン

12月19日（水）

ゼカリヤ書11:16、17

見よ、わたしはこの地に羊飼いを起こす。災いだ、羊を見捨てる無用の羊飼いたちは。

この世界には偽の羊飼い、偽の指導者で満ちています。しかし神さまはいつまでもそれを放置せず、まことの羊飼いをこの地に起こすと約束されました。

(祈り)

まことの羊飼いである主イエスさま、偽の指導者からわたしたちを解放し、あなたのもとでわたしたちを憩わせ、強め、成長させてください。そして真実の道を歩ませてください。アーメン

12月20日（木）

ゼカリヤ書12:10

わたしはダビデの家とエルサレムの住民に、憐れみと祈りの
霊を注ぐ。

人の思いと言葉と行動の奥底にあるのは「霊」です。どのような霊
がわたしたちの中心に働いているでしょうか。神さまの憐れみと祈
りの霊がわたしの中心に宿るとき、わたしたちは造りかえられます。
(祈り)

神さま、あなたの憐れみと祈りの霊をわたしたちに注いでください。
それによってわたしたちを愛ある者、祈る者としてください。アー
メン

12月21日（金）使徒聖トマス日

ゼカリヤ書13:1

その日、ダビデの家とエルサレムの住民のために、罪と汚れ
を洗い清める一つの泉が開かれる。

罪と汚れに満ちている現実。これは古代も現代も同じなのかもしれ
ません。けれども神さまは、わたしたちとこの世界を愛して、わた
したちと世界を清める方を送ってくださいました。
(祈り)

わたしたちの罪と汚れを清めるためにおいでになった主イエスさま、
わたしたちを憐れんでください。わたしたちを清め、祝福してくだ
さい。アーメン

12月22日（土）

ゼカリヤ書14:5

わが神なる主は、聖なる御使いたちと共に、あなたのもとに
来られる。

ベツレヘムの野原で、天使は神の子の降誕を告げました。この方は
わたしたちのために、わたしたちのところに来られた方です。

(祈り)

わたしたちのために、わたしたちのところに来られた救い主を喜び、
感謝と賛美をささげます。主よ、いつもどんなときもわたしたちと
共にいてください。アーメン

12月23日（日）

ゼカリヤ書14:7

そのときは、夕べになっても光がある。

わたしたちは何と多くの闇に囲まれていることでしょうか。それば
かり見ていれば、わたしたちは道を失い、生きる力もなくなってい
ます。しかし救い主がおいでになるとき、どんなに闇が濃くなっ
ても、そこには光があるのです。闇を破る光です。

(祈り)

わたしたちを照らす光として来られた救い主イエスさま、わたした
ちの光となってください。アーメン

12月23日(日)10:30 クリスマス大礼拝（聖餐式）

12月24日(月)19:00 降誕日前夕の礼拝（キャンドルサービス）

23:00 深夜ミサ（聖餐式）

12月25日(火)10:30 降誕日聖餐式

どなたでもご参加ください。